

SHINICHI

2019

No.571

広報

新地 1

イ イ
今年も 亥亥 年に !!

12月15日、新地町児童館でしめ縄作りが行われました。
(詳細は10ページ)

暮らしている人にも 訪れる人にも 魅力あるまちをつくります

新地町長

大堀 武



明けましておめでとうございます。

町民の皆さまには、平成31年の輝かしい新春をお健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

町長に就任して以来、町政を担って行くにあたり、改めてその責任の重さを痛感するとともに、町民の福祉向上にこれからも全身全霊で職務を遂行する所存であります。

私の目指すまちづくりは「暮らしている人にも、訪れる人にも、魅力あるまち」であります。これを実現するためには、町民の皆さまとの対話が何より大切と考えており、出前講座や各種団体と懇談の場を広げ、町の実情をしっかりと説明するとともに、地域の課題に耳を傾け、皆さまとともにまちづくりを推進して参りたいと考えています。

さて、甚大な被害をもたらした東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故から、早いもので7年9か月が経過しました。これまで多くの町民の皆さまをはじめ、各自治体や企業の皆さまからご支援とご協力をいただき、復興事業を進めて参ることができ

ました。あらためまして、心より感謝を申し上げます。

今年、町の玄関口となる新地駅周辺では、町が建設している「文化交流センター」、「フットサル場」、「複合商業施設」や、民間活力による「ホテル・温浴施設」も完成となります。また、相馬LNG基地からの天然ガスを活用して熱と電気を供給する新地エネルギーセンターが完成し、新地スマートエナジー株式会社による供給事業が本格的に始まります。

町長選挙の公約にも掲げた、小中学校の環境整備では、小中学校の60教室に夏までにはエアコンを設置することとし、学校教育環境整備にも務めて参ります。

このほか、地域の安心・安全のための施策や、町民の生活向上につながる福祉、生活環境整備や雇用の確保など、新地町の未来を見据えた新たな施策を積極的に展開して参ります。

結びに、町民の皆さまにとりまして、新しい年が健やかで幸多い年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



復興の総仕上げと 新たなまちづくりに向けて

新地町議会議長

菊地 正文

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

さて、第2次新地町復興計画が策定されて以降、「コミュニティ・絆」、「仕事・なりわい」など、新しい新地町の復興の姿を見据え、様々な事業が推進されてきました。

新たな町の拠点として進めてきた新地駅周辺の市街地復興整備事業では、今年、文化交流センター、複合商業施設、フットサル場の供用や、民間によるホテル、温浴施設も開業に向け建設が進められております。

また、相馬LNG基地が昨年3月から本格操業を開始し、パイプラインからのLNGを利用して、新地駅周辺エリアに熱や電気を供給する新地エネルギーセンターも昨年11月末に完成し、環境・産業共生型のまちづくりも始まっております。

まちづくりの指針である第5次総合計画後期基本計画は、平成32年度までとなっており、計画の目標人口は8,700人まで増やすとしています。人口減少社会において容易ではなく、この目標人口を達成するためには、復旧・復興事業で整備しているものを最大限に活用し、定住人口や交流人口の増加に繋げていくなど、新たな取り組みが必要となります。

議会といたしましては、引き続き切れ目のない被災者支援に配慮すると共に、海・里・山の恵まれた資源を活かし、将来に希望と誇りが持てるまちづくりに、今年も議員一丸となり、皆様と一緒に取り組んでまいります。今年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

冬到来！！

除雪にご協力ください

今年も冬の季節が到来しました。町では国・県・警察及び関係機関と連絡を取りながら除雪作業を行い、積雪時の交通対策につとめています。

除雪作業を安全かつスムーズに行うためにご協力をお願いします。



路上駐車があると除雪できません

『路上駐車』は除雪作業の妨げになります。作業効率の低下や地域全体の迷惑となるので絶対にやめましょう。



除雪車に近寄らないようにしましょう

除雪車に巻き込まれると大事故になります。作業中の安全には十分配慮しますが、吹雪時や夜間の作業時は除雪車には近づかないようお願いします。



道路へ雪を出さないようにしましょう

きれいに除雪した道路に雪を捨てると、凍結や不安定な走行、交通事故の原因となるので、絶対にやめましょう。



各ご家庭の入り口に残った雪は

みんなで除雪しましょう

除雪車が通った後、どうしても各ご家庭の入り口に雪が残ってしまいます。より多くの道路を速やかに除雪できるように、残った雪の除雪のご協力をお願いします。



皆さんのお車の冬装備は万全ですか？

浜通りは積雪の少ない地域ですが、冬季の積雪、凍結時に普通タイヤでの走行は大変危険であるだけでなく、道路交通法違反に該当します。冬用タイヤかチェーンを装着して走行しましょう。

◎問い合わせ

国道6号

磐城国道事務所原町維持出張所（電話：22-2530）

国道113号・県道

福島県相双建設事務所 管理課（電話：26-1221）

町道

新地町役場 建設課（電話：62-2114）

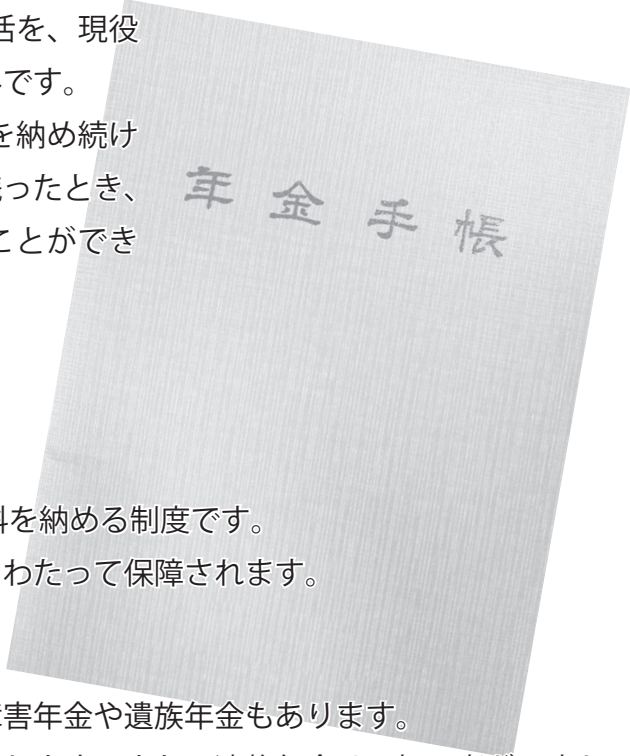
新成人のみなさんへ

20歳になったら国民年金

20歳の誕生日月に日本年金機構より案内が届いたら、必ず月末までに手続きを

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考え方で作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し、保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。



年金手帳

国民年金のポイント

将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

◎問い合わせ 相馬年金事務所国民年金課（電話：36—5172）
新地町役場健康福祉課（電話：62—2931）

修学旅行へ行ってきました！

〇2年A組 藤田 遥香

10月30日から11月2日まで、修学旅行に行ってきました。初日は、仙台空港から飛行機で大阪へ行き、大阪から新幹線で広島へ向かいました。原爆ドームの見学や千羽鶴を献納し、語り部による講話を聞きました。戦争と平和について深く考えさせられました。

2日目は、京都にて班別自主研修をしました。それぞれの班が京都の名所を巡り、歴史に触れることができました。

3日目は、京都を出て、大阪へ行きました。有名なグリコの看板を見たり、なんばグランド花月にて漫才や新喜劇を見たりしました。普段、テレビで見ている芸人さんや落語家の方々が繰り広げる話に、皆が笑っていました。

最終日は、USJへ行きました。様々なアトラクションやUSJのキャラクター達とたくさん戯れ、とても楽しかったです。また、ハリーポッターの世界観やジョーズの迫力などにも圧倒されました。

普段行くことのない、関西の文化や歴史に存分に触れることができ、とても充実した修学旅行になりました。



小泉武夫先生による食育講演会開催 ～食で育む「心」と「体」～

県相双農林事務所では、発酵学や食文化で著名な東京農業大学名誉教授の小泉武夫先生による講演会を開催します。小泉武夫先生から健全な心と体をつくる食生活について講話をいただくほか、お魚に関する食育活動に熱心な相馬魚類株式会社からお魚が持つ健康効果（お魚パワー）の秘密を教えてください。

皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

※席数に限りがございますので、事前のお申し込みをよろしくお願いいたします。

日時 平成31年1月26日（土）10時～12時

場所 相馬市民会館 多目的ホール

講師 東京農業大学名誉教授 小泉 武夫 先生

◎申し込み・問い合わせ 県相双農林事務所 企画部
(電話：26—1153 / FAX：26—1181)



「防災タウンページ」が発行されます

日頃からの備えや災害時の行動のポイントを盛り込んだ「防災タウンページ 福島県版」がNTTタウンページ㈱から発行されます。付録として「公衆電話+避難所マップ」もついていますので、災害発生時はもちろん、いざという時に備えて確認しておきましょう。

「防災タウンページ」は「タウンページ」と一緒に1月上旬から1月末にかけて全住戸・全事業所に届けられます。

◎問い合わせ タウンページセンタ（電話：0120—506—309）

受付 平日（9時～17時）

定休日 土・日・休日、年末年始（12月29日～1月3日）



▲防災タウンページ



▲公衆電話+避難所マップ



まちの話題

いきいき百歳体操交流会

みんなで楽しく健康に

各地区のいきいき百歳体操のグループなどが集う第4回新地町いきいき百歳体操交流会が11月28日、農村環境改善センターで開催されました。

全員で百歳体操を行い交流を深めたあと、アトラクションや「笑いと健康」の講演が行われました。

また、90歳以上の体操参加者へ表彰が行われました。表彰を受けた方は以下の通りです。(敬称略)

遠藤 淑子 (鉄砲町)	伊藤 レイ (小川)
佐藤タケ子 (大山田)	小野トメヨ (小川)
荒 容子 (木崎)	伊藤イツ子 (小川)
加藤 智一 (下真弓)	菅野 チャ (今泉)
宇佐見 昭 (下真弓)	松本 ヤイ (駒ヶ嶺町)
西原 建 (杉目)	



僕らの宇宙教室



宇宙の不思議について学ぶ

原子核構造物理学の研究に携わっている齋藤武彦氏による「僕らの宇宙教室」が11月29日、町内小学生を対象に開催されました。

4次元ポケットの中身や宇宙はどうできたなど、子どもたちが興味を持つ宇宙の不思議を子どもたちは楽しみながら聞いていました。

この教室は「心の復興授業」を活用し、Wake up 実行委員会が主催、新地の子育てを応援する「しんちの子育て考え隊」が共催して行いました。

株式会社A D E K A

町の教育振興へ寄附

株式会社A D E K A相馬工場とA D E K A労働組合相馬分会から12月6日、町へ寄附をいただきました。

高橋真木雄工場長、星真人相馬分会長が町役場を訪れ、寄付金を大堀町長に手渡しました。

寄付金は教育振興に充てられます。



前新地町長 加藤憲郎氏

町の町政振興へ寄附

前新地町長加藤憲郎氏から11月30日、町へ寄附をいただきました。

寄附金は、町政振興へ充てられます。

また、しんち福祉会、新地社会福祉協議会へも贈られました。





フラダンス発表会（心の復興事業）

フラダンスで人と人をつなぐ

フラサークルアロハ ヌイ ロア（Aloha Nui Loa）の第3回フラダンス発表会が12月9日、農村環境改善センターで開催されました。アロハ ヌイ ロアは東日本大震災により被災した方々の生きがい作りや地域のコミュニティ形成を目的に活動するフラダンスサークルです。

発表会では、日頃より練習してきたダンスの披露やフラ体験などが行われ会場全体が一体となりました。また、サンタクロースも登場し来場者へプレゼントを配布しました。

この事業は復興庁「心の復興事業」を活用し、復興フラッグ管理団体リバイバルFの主催で行われています。



駅周辺工事受注者による美化活動



新地駅周辺をきれいに

駅周辺施設の建設工事受注業者が連携（協同）して12月11日、新地駅周辺の清掃作業を行いました。

文化交流センター、フットサル場、複合商業施設、ホテル温浴施設、新地エネルギーセンターの請負業者や工業者、約70名が参加し、新地駅周辺をきれいにしました。

もちつき会

よいしょー!! と声援響く

保育所のもちつき会が各保育所で行われました。

駒ヶ嶺保育所では、保護者が杵と臼でお餅をつく周りで子どもたちの「頑張れー!」、「よいしょー!」などのかけ声に合わせてついていました。

お昼にはつきたてのお餅をあんこ餅やきなこ餅、お雑煮にして頬張りました。



復興まちづくり懇談会



まちづくりについて懇談

復興まちづくり懇談会が12月14日、農村環境改善センターで開催されました。

行政と町民のみなさんが、町政などについて意見を交わすことを目的に毎年行っているものです。

懇談会には113人が参加し、復興事業や主要事業の説明した後、まちづくりに関する意見を交わしました。

交通事故防止県民総ぐるみ運動

交通安全を呼びかけ

年末年始における地域安全運動・交通事故防止県民総ぐるみ運動合同出動式が12月10日、相馬警察署駐車場で行われ関係者ら約100名が参加しました。

式では、相馬地区防犯指導隊中津川義光隊長と相馬地区交通指導隊佐藤重義隊長が出動報告を述べた後、車両パレードを行いました。

また、12月14日に町内の郵便局やJAで啓発資料を配布し、防犯強化・交通安全を呼びかけました。



平成30年度 鹿狼山新地銘酒試飲会



美味しい新酒ができました

町の特産品として親しまれている「鹿狼山」の新酒発売を祝い12月16日、鹿狼の湯で試飲会が開かれました。

関係者約40名が参加し、出来栄を確かめました。

スポーツ激励会交付式

選手の活躍に期待

町では、各種大会出場する個人・団体にスポーツ激励金を交付し、大会での健闘を祈りました。12月17日に行われたスポーツ激励金の交付を受けた個人・団体は次の通りです。

○アステルFC

【第41回福島県U-11サッカー交流大会福島県大会】

○佐藤大介選手・水戸高聡選手・渡邊邑真選手(新地ファイターズ)

【第21回諸羅山盃国際軟式少年野球大会】

【福爾摩沙盃国際少年軟式野球大会】

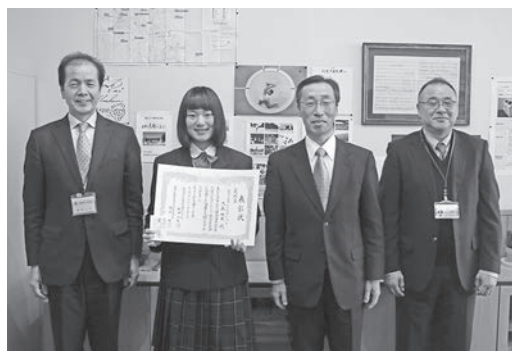


第38回全国中学生人権作文コンテスト 福島県大会

奨励賞受賞

夏休みの課題として取り組んだ第38回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会において、尚英中学校1年大森咲来さんが、奨励賞を受賞され、12月18日同校長室において伝達式が行われました。

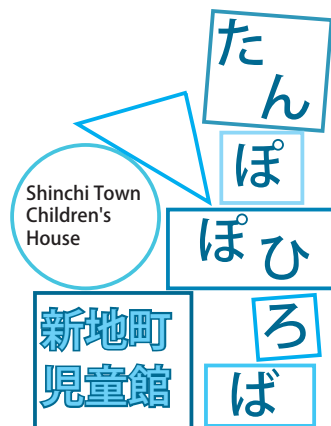
人権作文コンテストは、次世代を担う中学生が人権問題について作文を書くことによって、人権尊重の重要性や必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に着けること、また、入賞作品を周知することによって、広く人権尊重思想を根付かせることを目的としています。



▲奨励賞を受賞した大森さん(左から2番目)



たんぽぽひろばは、今年も楽しい内容を予定しています。保育所に入る前の友達作りの場として、またお母さん同士の交流の場としても新地町児童館「なかよしひろば」と「たんぽぽひろば」をご利用ください。



「えがお満開！楽しいパネルシアター」

「相馬市ママバトン会」（代表田代悦子さん）の協力により11月7日、大きなパネル版を舞台に絵を貼ったり外したりして、歌やゲームを楽しむ「歌っておどってパネルシアター」を行いました。ウクレレに合わせて「ぴよこぴよこかえる」「やまのおんがくか」「だれのくつ？」など、内容が豊富で始終笑顔で過ごしました。



「クリスマス製作」

12月のたんぽぽひろばは、「クリスマス製作」を行いました。貼り紙でサンタクロースの帽子とリースを親子で作りました。同じ材料でも仕上がりは様々。製作しながらお母さん同士の会話も弾んでいました。その後19日には、「クリスマス会」を行いました。もちろんサンタクロースも来ましたよ。



「しめ縄つくり」

児童館では12月15日、小学生を対象にお正月に飾る「しめ縄」作りを行いました。水戸嘉一さんの指導により部屋に飾る「輪飾り」を作りました。「藁をなう」経験はなかなかないので、悪戦苦闘しましたが、最後まで仕上げることができました。



たんぽぽひろばの予定

月日	内容	場所
1月30日(水)	鬼のお面作りと「豆まき」	児童館
2月13日(水)	人形劇	児童館

児童館のご利用案内

開館時間	月曜～土曜 10時～18時
休館日	日曜日・祝祭日・年末年始
午前	なかよしひろば（月曜～土曜） たんぽぽひろば（月2回）
午後	児童クラブ ※土曜・長期休業期間は8時～18時
◎問い合わせ	児童館（電話：62-4432）

お詫びと訂正

12月5日発行の広報「新地」の記事10ページ「たんぽぽ広場」において、11月5日号と同じ記事を掲載してしまいました。

12月5日号に載せる予定だった記事は1月5日号と併せて掲載しております。

訂正し、お詫び申し上げます。

◎問い合わせ 企画振興課（電話：62-2112）

保育所から
こんにちは
新地保育所



▲3歳児・遊戯「はやく王様になりたい」

12月8日、町内の各保育所で保育発表会が行われました。
新地保育所では、12月は3歳以上児の発表会です。遊戯や劇、楽器あそびなどを披露しました。
一年間を通し、日々の保育の中で行っているリズムあそびや言語活動のまとめの場でもあります。

保育発表会♪大成功!

〈みんなで心をひとつに〉
おうちの方に見てもらったことを楽しみに子どもたちは友だちと心を合わせて毎日頑張つて練習しました。保育士たちも練習や衣装、小道具作りに気合が入りました!

す。小さなスターたちに感動いっぱいでした。最後にサンタさんから、ご褒美のプレゼントをもらい、大喜びの子どもたちでした。保育発表会、大成功でした。

〈ドキドキ♡ワクワク♡発表会!〉
発表会当日は、たくさんのお客さまを前に緊張しながらも、一人ひとりが最後まで一生懸命張り、とても輝いていた子どもたち

リハーサルでは、小さいクラスの友だちの前で、ステージ衣装を身につけ、本番同様に発表します。ステージの上で繰り返し練習し、見てもらうことで徐々に慣れていきました。
保育士は一人ひとりの頑張りを認め、褒めて発表会まで自信に繋がっていきま



▲5歳児・遊戯「君をのせて」



▲4歳児・舞踊劇「ねずみくんの音楽会」

母と子の健康

健康診査	対象者	日時(受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	1月25日(金) 2月8日(金) 9:00~10:00
ベビーとママのリフレッシュ体操	生後2か月~1歳の誕生日を迎える月までのお子さんとその家族	1月22日(火) 9:45~10:00
10か月児・1歳児健診	30年4・5月生 29年12月・30年1月生	2月4日(月) 13:00~13:15
3歳児健診	27年7~9月生	1月21日(月) 13:00~13:15

◎問い合わせ 保健センター(電話:62-2096)
※乳幼児健診の際には、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』を持参してください。当日体調が悪い場合や、都合の悪い方は、保健センターにご連絡ください。

1月
新地保育所
10日 育児サロン

福田保育所
16日 凧上げ
21日 育児サロン
※育児相談を随時受け付けています。
駒ヶ嶺保育所

子どものつばき

○花壇にチューリップの球根を見つけて

子ども
「先生、玉ねぎ落ちてるよ。」

子ども
「先生、葉っぱが冬になったよ。」

○所庭で遊んでいる時、茶色になった葉っぱを持ってきて

図書館へ行こう

Let's go to Library

＝新着本・CD・DVDのご案内＝

1月の読み聞かせ会

日時 1/19(土) 11時～11時30分

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる絵本の読み聞かせや工作などを行います。

◎一般書

『雑賀のいくさ姫』

天野 純希



イスパニアに生まれたジョアンは、乗り込んだ船での内紛と難破のはてに、紀伊雑賀のいくさ姫、鶴に拾われ…。戦国末期、雑賀水軍の姫・鶴が日本に迫る大船団に一大海戦を挑む歴史海洋冒険小説。

『いつか深い穴に落ちるまで』

山野辺 太郎



日本ーブラジル間・直線ルート極秘開発プロジェクト、開始。大手建設会社の子会社の広報係・鈴木一夫は、この謎めいた事業の存在理由について調査を開始するが…「穴」に賭けるサラリーマン小説。第55回文藝賞受賞作。

『鼠、恋路の闇を照らす』

赤川 次郎

『それでも空は青い』

荻原 浩

『人生の後片づけ』

曾野 綾子

『スマホメモ』

仕事と人生の質を上げるすごいメモ術』

『統計でふりかえる平成日本の30年』

『パパのための娘トリセツ』

『ばあばの100年レシピ』

『日本を動かした50の乗り物 幕末から昭和まで』

《展示コーナー》

『若い人に贈る読書のすすめ』(1/30まで)

読書推進運動協議会がおすすめする、成人や新社会人など新たな人生の一步を踏み出す若い人たちに読んでもらいたい本の展示・貸出を行います。

『図書袋～出会ったことのない本に出会おう～』

(1/5～なくなり次第終了)

司書が選んだおすすめ図書を、福袋形式にして貸出を行います。この機会に普段は手に取らないジャンルに挑戦してはいかがでしょうか。

『2018年間ベストセラー』(1/12～2/9)

日販・トーハンなどが発表した2018年のベストセラー本の展示・貸出を行います。

◎児童書

『ぼめちゃん』

柴田 ケイコ



ぼめちゃんは、ふかふかの体に長いまつ毛がチャームポイントのわんちゃん。「ぐーすーぴー」と寝ていたら、寒そうだなねずみくんがやってきて…。敬語を使うふしぎなポメラニアン・ぼめちゃんの絵本。

『そしてぼくらは仲間になった』



三人ってなんだかい。二人がけんかしても、もう一人が「まあまあ」って言えるし、一人が困っていても、二人が助けてあげられる。若手作家たちが「三人」をキーワードに友情を描く、読み切り競作集。

『ふたをぱかっ』

新井 洋行

『にぎやかなおでん』

犬飼 由美恵

『あなただけの人生をどう生きるか』

渡辺 和子

『わけあって絶滅しました。』

『じゃんけん必勝法 昔と今』

『こどもアナウンズブック正しい発声とつたえる力』

●CD

『ケツノポリス 11』

ケツメイシ

『30 y/o』

絢香

『TETSUYA KOMURO ARCHIVES "T"』

『それいけ！アンパンマン』

げんき 100 ばいソングス』

●DVD

『釣りバカ日誌 8』

『かいけつゾロリ ZZのひみつ』

『こびと観察入門 モモジリ イエコビト 編』

図書館カレンダー(1月)

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	2/1	2
3	4	5	6	7	8	9

■は休館日



図書館HP
QRコード

暮らしの情報



新地町 任期付職員募集

町では、平成31年4月採用予定者の任期付職員を次のとおり募集します。

採用予定人員 1名
任用期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日

(契約を更新する場合があります)

試験職種 土木・建築
受験資格 民間企業(団体)、国や自治体等において、土木又は建築技術職として平成31年1月1日現在で通算5年以上職務経

験があり、1級又は2級の土木施工管理技士、又は2級建築士以上を有する方。

※詳しくは、申込用紙とあわせて配布する試験案内をご覧ください。

◇試験方法

1次選考 書類選考

2次選考 個別面接

日時 2月上旬

場所 新地町役場

※詳細は、1次選考合格者に通知します。

申込手続

役場総務課で交付する申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

※郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛名明記の定形返信用封筒(角形2号)を必ず同封してください。

受付期限

1月18日(金)(執務時間中)

※郵送の場合は、1月16日(水)消印有効

問 総務課

☎ 62-2111

身体障がい者の方を含む 臨時職員登録者募集

町では、事務補助の臨時職員登録者を次のとおり募集します。

応募資格 普通自動車第1種免許を有する方、基本的なパソコン操作(ワード、エクセル等)ができる方

※身体障がい者の場合

・身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている方

・自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに職務遂行が可能な方

・基本的なパソコン操作(ワード、エクセル等)ができる方

賃金 6,500円/日

通勤手当 あり

勤務場所 役場庁舎または関連施設

募集人員 若干名

登録期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日

雇用期間 6か月以内(ただし、この期間を更新する

ことができます)

登録・選考方法 書類審査により登録し、雇用の際に勤務日・場所等を相談します。

※各業務の必要に応じて採用するため、登録されたすべての方が採用されるとは限りません。

受付期限 1月25日(金)(執務時間中)

※郵送の場合は、1月23日(水)消印有効

申込手続 役場総務課で交付する申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

※郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「臨時職員登録申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛名明記の定形返信用封筒を必ず同封してください。

問 総務課

☎ 62-2111

社会福祉協議会の 「弁護士無料相談所」

生計、相続、借金などの専門的な相談にも応じます。日常生活でお悩みの方はご相談ください。

日時 1月21日(月) 13時～15時

場所 町保健センター内

担当弁護士

ひばり法律事務所

西山 健司(弁護士)

※都合により担当弁護士が変更になる場合があります。

相談を希望される方は、事前に町社会福祉協議会までお申込み下さい。

申・問 町社会福祉協議会

☎ 62-4123



**平成31年度
児童クラブ
利用児童の登録
申込受付**

福田・新地・駒ヶ嶺の各児童クラブでは、平成31年度児童クラブ利用児童の新規・継続登録の申込を次のとおり受付ます。

対象児童

町内の小学校1～6年生
(平成31年度)

登録要件

・留守家庭で保護者等が就労により昼間家庭にいない児童(就労証明書を添付してください)

・祖父母が昼間家庭にいて、介護認定(1～5)および障がい認定を受け、その配偶者が介護・障がい認定者の日常介護に従事している場合(介護保険被保険者証および障害者手帳のコピーを添付してください)

※同じ条件の申込が多数の場合、自宅までの距離を判定材料とします。

費用

おやつ代 月2,000円

保険料 年2,000円

申込方法 役場町民課、福田児童クラブ(勤労青少年ホーム内)、新地児童クラブ(児童館内)、駒ヶ嶺児童クラブ(駒ヶ嶺小学校特別教室棟内)にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、申し込みください。

申込期限 1月25日(金)

その他

審査では、住民票登録上の世帯分離や同一敷地内の別棟居住の場合は、同一世帯と判定します。

就労証明書については同一世帯分が必要になります。

問町民課

62-2116

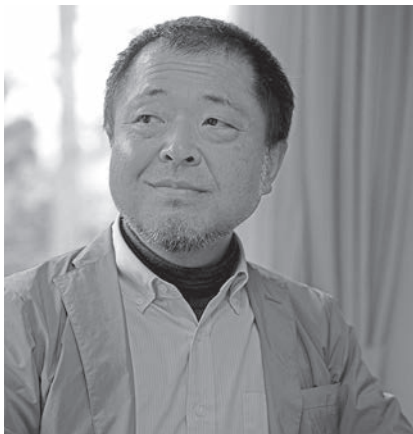
62-2116



ご近所クリエイターによる地域の支え合い講演会開催!

つながる喜び・つなげる喜び

～あなたはどんな地域(まち)に暮らしたいですか?～



平成31年1月23日(水)

時間 13時45分～

場所 町保健センター

【講師・酒井保さんプロフィール】
1961年生まれ。知的障害者施設、社会福祉協議会、認知症グループホーム、小規模多機能施設の施設長を経て、平成26年に「ご近所福祉クリエイション」を創設。ご近所福祉クリエイターという肩書のもと、広島と仙台を拠点として、全国各地を公演行脚中。

地域支え合い事務局では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指し、住民同士の支え合いについて話し合う「しんち地域づくり勉強会」を行っています。今回で7回目となる勉強会では、生活の中にある楽しいことを取り入れたグループの紹介と酒井保さんによる講演会を開催します。

【地域づくりについての講演会について】

- 演題は「つながる喜び・つなげる喜び～あなたはどんな地域(まち)に暮らしたいですか?～」です。
- 参加は無料です。お気軽にご参加ください。

◎問い合わせ 地域支え合い事務局
(町社会福祉協議会 電話: 62-4213)

誕生おめでとう

(平成30年11月21日～平成30年12月20日届出)

(子ども) (親) (地区)

えいた
瑛 丈 目黒篤志・恵美子 原相善

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(平成30年11月21日～平成30年12月20日届出)

(名前) (年齢) (地区)

鈴木 テツ	99歳	中里(特養)
荒 義夫	76歳	中里
加藤 哲子	74歳	小川(特養)
菅野 任	87歳	大戸浜
菅野 シゲ	89歳	菅谷
寺島 はるみ	88歳	城内
寺島 米子	90歳	城内
東 三郎	77歳	富倉

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

「キンボール教室」・ 「キンボール大会」開催!!

町では下記の日程でキンボール教室、大会を開催予定です。どなたでも参加できます。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

ONEWスポーツ「キンボール」体験教室

日時 2月16日(土) 10時～

場所 駒ヶ嶺小学校体育館

○第2回新地町キンボールスポーツ交流大会

日時 3月17日(日) 9時～

場所 新地町総合体育館

申込方法

参加希望される方は新地公民館までお申し込みください



◎問い合わせ

新地公民館 (電話：62-2085)

今月の 納付

町県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
介護保険料 第6期
後期高齢者医療保険料 第6期
1月31日(木)までに納付、または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ

健康福祉課 (電話：62-2931)
税務課 (電話：62-2119)

人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口 / 8,208人 (±0)
男 / 4,163人 (+1)
女 / 4,045人 (-1)
世帯数 / 2,854世帯 (+1)
12月1日現在 () は前月比

農地パトロール実施の お知らせ

町農業委員会では、1月から3月の間、農地法に基づく農地パトロールを実施します。

農地パトロールでは、農業委員等が農地に立ち入ることがありますので、皆様のご協力をお願いします。

◎問い合わせ

新地町農業委員会事務局 (電話：62-2195)

しんちまち生涯学習 フェスティバル 2019



1/26(土) 9時～16時・1/27(日) 9時～15時

農村環境改善センター・保健センター・図書館

生涯学習フェスティバルは、町で実施している各種教室のほか、公民館・勤労青少年ホームを利用しているクラブ・団体、地域で活動している自主サークルなど、多くの団体が参加するイベントです。

みなさんが参加できる体験コーナーや手作り作品の販売もありますので、お問い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

【スケジュール】

1月26日(土)

- ・学習発表
かんちゃん&どしんミニライブ(特別出演)
- ・各種教室・サークル等の作品展示(～27日)
- ・各種教室・生涯学習講座写真展(～27日)
- ・手作り作品販売(～27日)

1月27日(日)

- ・体験コーナー
- ・復興支援カフェ「かりんとう」
- ・各種教室・サークルの作品・写真展示
- ・手作りケーキ、豆乳スープ配布



主催 新地町生涯学習推進本部

(事務局 新地公民館 電話：62-2085)

